（一）　昭和28年4月22日　（水曜日）　第867号　常磐毎日新聞　（昭和25年7月9日 第三種郵便物認可）

夕刊 常磐毎日

発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
電話1210
編集兼印刷発行人　池田[illegible]夫

御調髪には
八重椿ホマード

参議戦あと二日
石原、田畑トップ争いか

総選挙の白熱戦にあふられて参議院議員選挙は低調な運動を続けて来たが、投票日はいよく二十四日とあつて、各派とも追い込み戦に熱中している。地方選出では依然として石原、田畑の両候補が強く、当選確実とみられている、全国区は混乱のようで形勢をみるべき資料もないが、低調な状態からみれば相当棄権も多いだろうとみられている。地方選出議員候補者は次の通り

自由党　大和田彌一 50

◆石城郡夏井村
◆磐中、京都帝大法学部卒業
◆関東庁勤務を振出しに、岩手鳥取、茨城、京都を経て福島県内務部長、福島県副知事、福島県人事委員

政策

一、産業の開発
二、社会保護制度の確立
三、只見川本流案の早期実現
四、地方財政制度の改革により地方自治の発展と確立
五、成人教育の振興特に青年婦人層の教養向上のため施設拡充

社会党　田畑金光（39）

◆石城郡勿来町酒井
◆東大法学部卒業
◆前県会議員

政見

一、日本の議会政治を健全な民主々義の基盤にのせなければならない
二、日米安保条約、行政協定の不平等条約の改訂
三、中央をふくむ市場の拡大、輸出増大のため産業の合理化
四、以下略

無所属　高瀬真一（58）

◆若松市北小路町
◆東大法学部政治科卒
◆大使館参事官として支那、満洲、シャム、ドイツイギリス等に在任

改進党　平山久衛（59）

1、学制の再編と地方自治を尊重する義務教育の全額国庫負担
2、農業政策
3、経済政策その他

無所属　小野左恭（52）

福島師範学校卒業
福島県教育長

自由党　油井賢太郎 47

一、官僚政治の打破について、
二、産業及び経済政策
三、民主の安定
四、文教問題
五、農林水産業の問題

社会党　榊原千代（54）

◆フエリス並に青山女子学院英文科卒業、婦人の友記者、司法政務次官
◆青山学院理事、フエリス短期大学理事長、その他

自由党　石原幹市郎 49

◆東京帝大法学部政治科
◆元福島県知事、外務政務次官

一、世界平和機構の確立
二、政治道義を高揚し、風紀を厳にし行政機構の簡素化と冗費の節約をはかり、以つて国民負担の軽減を図る
三、食糧の自給策を強力に推進
四、教育刷新振興
五、その他

政局安定が第一
高木代議士急拠上京

分党など悪条件下にあつて緒戦から苦戦を報じられていた、高木候補は力を買われて、三区は勿論県下最高の得票で当選第一夜を明かした二十日は八時になつても眠りつゞけている、相双二郡の町村長をはじめ同志が続々事務所に押しかける松本県議代議にたゝき起された高木代議士『ヤアく』と気嫌よく顔を出すさしもの広い座敷からはみ出している同志に当選の挨拶が始められる

私の信念からと申はせ、分党した悪条件にも拘らず三度当選の栄誉を得たことを御礼申上げ「まず選挙を通じ政治家は票集めるためにのみ動き政治の責任を果すことを忘れてはならない政策の実績、国力の増強を計るとともに政界の安定をさせる為小党分裂をまとめ、大政党の出現を期する為努力する、主班選挙など刻下の重大な問題があり今晩中に上京するので有権者各位に宣敷くお伝言願いたい、この席上からお礼を申上げる」と第一声、続いて万歳のかん声が朝の静かを破り席あたたまるしまもなく車の人となつて浪江町を去つた

★本社来訪

県教育委員会石城出張所主事として就任した吉田功、高木百枝の両氏は就任あいさつのため廿二日来社

小野派の違反
戸別訪問で

小名浜町愛たご蛭田富士雄（三四）は全国参議員候補者小野哲氏を当選得せしむべく三月三十一日から四月八日までの間に、同町辨別星邦男ほか二十三名に対し個別訪問をなし、選挙法違反に問われ小名浜地区署で身柄不拘束のまま受書類送検、尚関係者相当数に及ぶ模様

平市嘱託員会議

平市役所事務嘱託員会議は次の通り行われる

◆二十七日午後二時から市役所会議室で神谷、飯野、平窪方部
◆五月一日午後二時から同上会議室で、旧市内全域

議題は、緑の羽根募金の件その他

選挙違反続出
逮捕状の要求四十件

平地区署をはじめ石城管内各地区署では、衆議院議員選挙の選挙違反摘発に乗り出した、今回の選挙は立候補者八名で激烈をきわめたため、入れ乱れて相当の買収、供応が各地で行われた模様で数日中に続々摘発されるものと予想されている、選挙明けの二十日には相馬の太田候補派から三名が中村地区署に逮捕され、湯本地区署では斎藤候補派運動員湯本町某（四五）ら二名が、また植田地区署では同日関内派運動員植田町某（四八）が、十五、十七の両日部落民五名に対して三百円前後の供応をした疑でそれぞれ検挙首謀者宅の家宅捜査を行つたが、相当のところまで発展する模様である、なお地裁平支部に逮捕状を請求されたものだけで三十余件に及んでいる

戦を顧えり見て

戦のあとを顧えり見て、三つの新しい事実を発見した。その第一は真の政治家というものは微動だにしないものだということである。働く代議士としてまた、地方開発のため、その出身地とする双葉許りでなく、石城、平はもちろん相馬までも手を延ばして地方のために懸命の努力を傾けている情熱の人、高木松吉氏は、三区中の有力な政治家、三区にはなくてはならぬ政治家としての貫録をしつかり身につけたのみか、氏の手腕も漸く認められて高木氏の声価は不動のものとした

この結果は、今後一つの地盤を固めたものとみられ、将来への安定性が裏付けられたものとみられている。それらは一に選挙民の自覚の賜であり、高木代議士が平素から地元民の声によく耳を傾け、与論の赴くまま忠実に生きた政治を行つている為が認識されたものと見られよう

第二には社会党の組織力にある。一時は危しとも伝えられていた松井氏が、左派の攻撃にもめげず遂に第二位を確得した底力は他の追随を許さぬものがある

松井氏は代議士となつても、何ら常磐地区に恩恵がないとか、労組とのつながりが薄いなどと批判されても、依然として選挙となれば、結束が固いという事実は、恐るべきものあり、社党を締め出すわけにはどうしてもゆかぬようだ

第三には関内氏の第三位すべり込みにある。泣き落し戦術が効を奏して同情票で固められた特種の票であるという事実も、民主政治の時代珍妙な現れではあるまいか

泣けば同情票がもらいるという慣習が今後も続くとしたらどういう事になるだろう。もつとも石城、平では不成績だつたが、双葉及び相馬に喰込んだ票が大きい。前回は油断した傾向もあるが、今回は全国でも珍らしい戦術を試み、ジャンパーや地下足袋が相当売りさばかれたとの風評も起つている位で、関内氏としては二十八才以来政治に足を入れてこれほど苦しい戦をしたことはないだろう

仕事のしない代議士の汚名をそそぐよう心掛けねばなるまい

太田老も最后の花を咲かせるのではあるまいかとの予想も裏切られて、遂に破れた。鈴木氏ほどのカバンがなかつたのか、結束がなかつたのか、相馬七万のうち四万もとれなかつた原因について今後研究の必要があろう

太田老は鈴木直人氏を抱き込めば当選確実と見て安心し切つていたところ、中盤戦に入つて関内氏は鈴木直人氏に喰い込み、巧妙な策戦に出た、約五千票という大量得点の陰には、無理をした事実ありとて、早くもいろく取沙汰されている

斎藤氏はよく五位を占め、予想されていた大河原氏は予想外の得票であつた。これらは一に新顔の故もあろう。また前回より倍の得票を噂されていた小野一雄氏も約二千程度の増加にすぎず、共産党が延びたのは何を意味するであろうか

次の選挙には相馬から大物が早くも飛出すという噂、相馬が強ければ、石城地区は益々白熱化するわけで、この間次の選挙までどう変化するかにのみ興味が残されているが、政治教育によつて浄化の必要が痛感される

『大売出し世論調査抽籤會』
当籤番号

大黒屋賞	（十名）	0362 7661	0363 7662	0364 7663	0365 7664	0366 7665
武田トセモノ店賞	（五名）	1362	1363	1364	1365	1366
坂本紙店賞	（五名）	2601	2602	2603	2604	2605
誠光堂賞	（五名）	3304	3305	3306	3307	3308
寿デパート賞	（五名）	3840	3841	3842	3843	3844
藤越賞	（五名）	6759	6758	6759	6760	6761
ウロコヤ賞	（五名）	6878	6879	6880	6881	6882
民劇賞	（五名）	7537	7538	7539	7540	7541
いづみや賞	（五名）	7949	7950	7951	7952	7953
鈴木綿店賞	（五名）	8392	8393	8394	8395	8396
釜屋賞	（二名）	0629	5753			
なかや賞	（二名）	5682	5965			
丸ほん賞	（一名）	1560				
ヤマカ賞	（一名）	3441				
東平賞	（一名）	4422				
三井呉服店賞	（一名）	4972				
三幸賞	（一名）	6802				

引渡期間　四月二十日より四月三十日まで
引渡場所　平市五丁目七　馬目精

主催　中央連合青年会

花と共に
アサヒ生ビールを
始めました
★一立チヨツキ二杯につき★
★映画観覧券一枚サービス★
江戸前寿し
和洋食各種
皆様の大衆食堂
平南町
なじみ
電七二三番

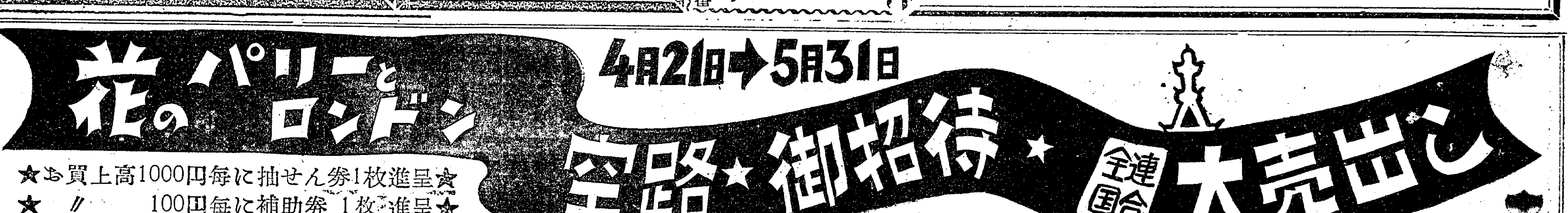
宝剛院徳隆芳清居士葬送の際は御多忙中にも拘らず遠路態々御会葬下され且つ御鄭重なる御香奠を賜わり御芳志の厚く御礼申上げます
早速拝趨の上御礼申上ぐべきの処略儀乍ら紙上を以て御礼申上げます
敬具

昭和二十八年四月二十一日
石城郡植田町本町
嗣子　鷺　昇
男　武
親戚総代　〃　清吉
友人総代　〃　文治

妻キヨ儀予て病気療養中の処四月二十日永眠致しました　茲に生前の御厚誼を深謝し謹んで御知せ致します

追て告別式は四月二十三日午后二時平市大町廿拾番地居宅にて相営みます
尚埋葬式は四月二十六日午后二時植田町本町五拾九番地実宅に於て仏式により執行致します

昭和二十八年四月二十一日
福島県平市大町二十番地（居宅）
石城郡植田町本町九十九番地（実宅）
夫　小宅喜久治
長男　喜一
男　将夫
男　節男
外親戚一同


花のパリーとロンドン
4月21日→5月31日
空路★御招待★
全国連合
大売出し

★お買上高1000円毎に抽せん券1枚進呈★
★　〃　100円毎に補助券1枚進呈★

補助券3枚にて
演芸會へ御招待
於　平市公会堂
6月7日（日）午后1時
午后6時

主催　平専問店会
日本専問店会連盟

★特賞　花のパリーとロンドンへ空路御招待★
★一等　九州一周旅行御招待★
★二等　商工債券（5000円）★
★三等　平専問店会のチケツト（1000円）★
★等外　せんもん石鹸★

会員店
古鍛冶町
塩屋山崎合名会社
一丁目
常磐屋時計店
武田陶器店
仙台屋
坂本紙店
二丁目
田村無線電機株式会社
[illegible]

選ばれた優良児 赤ちゃんコンクール

児童福祉週間の一環として各町村では赤ちゃんコンクールと別に管内各町村主催で昨年三月一日から本年二月末日まで生れの赤ちゃん大会を開いて来たが、優良赤ちゃん男女各一名が決定、近く開かれる県大会に出場する、名町村から選ばれた優良赤ちゃんは五月五日（子供の日）平保健所から表彰される、各町村代表赤ちゃんは次の通り

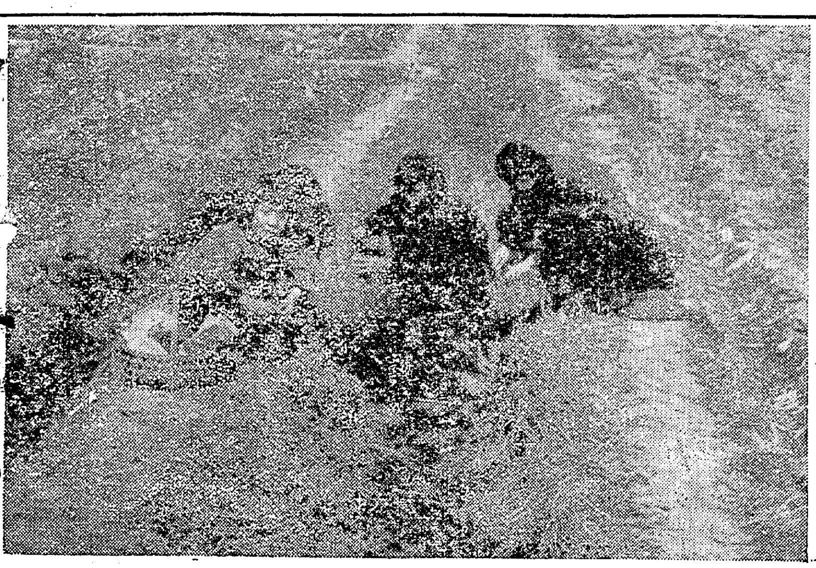
▼夏井村、渡辺恒夫、鈴木富子▼高久村、遠藤行孝、小野かほる▼豊間村、鈴木正和、渡辺美智子▼江名町、政井克哉、四家圭子▼鹿島村、小松伸光、箱崎公江▼小名浜町、佐川喜男雄、比佐信子▼湯本町、菅野勝美▼内郷町矢吹声、安藤恵子▼好間村、片倉隆雄、庄司ミテ子▼赤井村、松本俊男、蕪谷麻里子▼沢渡三阪村、佐藤徳芳、佐藤万里子▼草野村、片寄正美、宇佐美幸子▼大浦村、和田友延、片寄純子▼四倉町、鈴木康治、山本みち子▼大野村、木田三男、植田喜恵子▼下上小川村、草野健司、中柴厚子▼川前村、永山裕嗣、橋本ミサ子

白い羽根打合会

緑の羽根が近く終るが、引続いてこんどは赤十字募金の白い羽根がやって来る、平市委員会では廿一日午後一時から運動方法を打合せを行つたが、市の割当は三十万枚金額にして三十一万円が目標である

好況の平競輪（二万の大穴）

四月平競輪の前節は、十八日から三日間行われたが、三日間の総売上げ実に二千九十八万八千八百円というすばらしい売上げで、四日からの後節も大体前節同様（二十四日からの後節の売上げが予想され、本月は合計四千万円突破だと大張切りである、レースも第一日目八レースで三、四が七千九百三十円の大穴、二日目六レース女子準決勝戦で二－四と来て一万九千十円という開設以来の大穴が出るやら、三日目は二レースで二千七百四十円、四レースから七レースまで何れも千円台の中穴続出に、いやが上にも人気をあふり後節が待たれている



養蚕講習会

石城地方事務所蚕糸課では次の日程で養蚕電化と講話会を開く講話は稚蚕飼育について、電床育について、養蚕体験談で終つて

◆稚蚕電床育◆稚蚕の二化めい虫◆伸びゆく東北電力「母つばき」◆「森の石松」◆映画会を催す

◆二十一日午後六時、下小川関場分校◆二十二日午前九時、入遠野役場前◆二十二日午後一時、上遠野劇場◆二十二日午後六時、山田大津分校◆二十三日午前九時、川部蚕業技術普及課◆二十三日午後二時、田人小学校

二十四日午後一時、赤井蚕業技術指導所

求人と求職一致せず
平職安の本年度就職状況

平職安所管内に於ける、本年度卒業の中学生就職希望者取扱状況は求職者一千百十九名中廿一日現在で七百七十名の就職をみた、求人は一千百八十六名で求職に対し六十七名の超過だが、これは求人申込みが住込や、店員などが多く、求職条件と一致しないため、求人も求職も余つていると言う珍現象を呈している

就職の主なるものは、常磐炭砿の修技生百五十三名を筆頭に鉄工、製糸方面が多く、県内六百一名、県外が百六十九名という内訳である

野草つむ子ら

▼…春風はうららか、ひばりは飛び、野草は芽を出した。めだかも温い小川に楽しく泳ぎ、春はやつて来た

▼…野草つむ子供らも声高らかに春の歌を唄つて、セリつむ手もはずむ。畑には蝶々が盛りの菜の花にたわむれて、むせるような菜の花の香りは、子供の心に淡い希望を持たしてくれる

（平市郊外にて）

小名浜PTA新役員決る

小名浜町立小中学校PTA会長は二十八年度新年度により役員の改選を執行したその結果は

◇第一小 会長鈴木毅一（磐城座副座主）副会長本田豊（加工業）村上豊（歯科医）

◇第二小 会長飯塚仁一（農業）副 馬上勇（専炭業）〃 高木みき子（高山区長夫人）

◇第三小 渡辺栄照（徳蔵院住職）副 永山毅雄（農業）〃 長瀬光三（日要品販売）

◇第一中 会長石井正（開業医師）副 滕社大一（こん布加工業）〃 松本保男（日要品販売）〃 箱崎光雄（農業）

◇第二中 会長 門馬忠男（歯科医）副 小野寿夫（船興漁興商）〃 作山忍（食要品販売）

軟庭大會（廿六日に市営コート）

常磐地区軟式庭球大会は、春の大会のトップを切つて来る廿六日松ケ岡市営コートで華々しく行う。主催は平庭球クラブで、一般及び学生の二組にわかれて優勝を争うが、会費百円で来る廿四日まで平市田町大坪商店まで申込れたいよし

内郷小校の記念植樹

内町小校では緑の週間に因み、このほど児童の愛の手で、内郷町綴字堀坂地内の八反歩にわたる学校林に杉苗三千本を記念植樹した

山崎氏優勝
平囲碁大会で

平将棋碁楽会主催の第三日曜例会第十回囲碁会は十九日同会で開催成績次の通り

「A組」優勝山崎英一郎▽二位金子堅一▽三位新井弘直▽四位菊地保善▽五位渡辺恒夫

「B組」優勝塩七五三松▽二位田中清三▽三位渡辺実▽四位阿部東太郎

なお将棋例会第一一四回大会は二十六日午前九時から同会で開催する

綴小校の起工式

内郷町では二十日午後二時から綴小校新築工事の起工式を同町綴字秋山地内現場に関係者多数参席して行われた、この工事は予算千八百八十一万円で小野建設K、Kが請負い、建坪は七百二十三坪で十四学級のほか特別教室として理科図書、衛生、教員、裁縫、放送の七教室の二階建校舎が新築される

平公民館運営会

平市公民館運営審議会及び社会教育委員会合同会議は、廿八日午後一時から市委員会室で開催

▽社教委正副議長選挙の件

▽各部担当員選衡

▽廿八年度社教実施計画

▽視聴覚教育利用方について協議する

優良理容店を表彰

平保健所では昨年度中に於ける管内の理容事業優良店十二軒を二十日表彰した。授賞店は次の通り

矢吹秀雄（平）鯨岡寛（平）猪狩カニ（平）横山圓吉（鹿島）飯島健孝（四倉）佐藤光芳（四倉）金成直治（江名）坂本チエ子（江名）大方房子（豊間）助川鏡三郎（小名浜）円谷軍寿（小名浜）本田トヨ子（小名浜）

動力線を盗む

泉町大字下川三瓶好次(三二)は小名浜、下川部橋架工事現場（三崎組）から動力線五十米（五十円相当）を盗んだことと判明二十日午後四時自宅に於て、小名浜地区署泉振出員に緊急逮捕取調中、なお本人は前科五犯の強かもの

機関部品盗む

本籍安積郡片平村高久子久保当時石城郡小名浜町竹町漁業柳内無人方漁夫吉高金治(三三)は、十五日午後二時ころ同家綱倉から船用機関部品を盗み、これを売却せんとした所を十六日午後四時ころ小名浜地区署員に逮捕書類送検された

内郷の伝染病下火の傾向

伝染病発生期に際し内郷町の一月から四月までの発生件数は昨年に比較して減少している、これは公衆衛生モデル地区が設定され、一般人の衛生思想が普及徹底したものとみられている

町衛生係の昨年（一月－四月）と比較した統計をみると、昨年は赤痢患者二十三名、保菌者二十六名に比べ、今年は十五名で保菌者六十二名となつており、特に四月は九名が減少している この減少した原因は早期による町民四千五百名の一斉検便を行つた結果、伝染がたえたものとみられ今後も徹底的に検便を実施すると係では語っている

パチンコ店で大暴れ

住所不定日雇羽生春男(二〇)は二十一日午前十一時五十分ころ飲酒の上内郷町綴通り山口パチンコ屋で雇人に因縁をつけ、ガラスなどを破壊する乱暴を働き暴行器物きき現行犯で内郷地区署に逮捕

内郷の赤痢

内郷町高坂字桜井九二泉賢治ちゃん(四つ)は二十日擬似赤痢と判明、直ちにかくりされた

バターの最高峰
聖女の創つた
トラピストバターチーズ
病、虚弱者の方々には特にお奨め致します
其の他北海道雪印バターチーズ
何時も新鮮な
バターを売る店電九三六
北海道修道院
入荷
原價販売致します
平市駅前
市川パン店

貸ふとん
新川町
スズキ

ラジオ
月賦 六ケ月 十二ケ月
三丁目 日東商会

大谷石
五丁目電六六 井上

寿司は花長
出前迅速

常磐炭礦の石炭
石炭は信用のある有名品がお徳です
火力の強いガラの少ない石炭
電37番237番へ
常磐炭砿販売会社

預金と無尽
株式会社 大東相互銀行
平市大町・電110.378

牛と豚肉
ハムとソーセージ
藤越
平電1282

酒サロン
銀座通 あやめ

整形外科
内科
外科
レントゲン科
理学診療科
竹林病院
平市十五丁目 電八二一・六〇八
院長 竹林貞吉
医長 中川増郎
医員 永山徳二
薬剤師 永山洋子
技師 影山松三
事務長 根本恒

登録商標
珍菓名物
じゃんがら
平市田町
電六九一番

経
御投資・壹萬圓以上
配當毎月五分
期間・三ケ月以上
たのしい生活は
正しい利殖から
（案内書贈呈）
ぜひ一度御来店下さい！
本社 東京都千代田区神田司町一ノ十三
千代田経済株式會社
平市新川町 電1288 平営業所